

地水火風

牧野 恒一

「また嫌な火災が起こってしまった」という書き出しで始めるのは何回目だろうか。札幌市で、危険していた火災がまた起こってしまった。昨年（2017年）6月10日

札幌市の共同住宅の火災

（2017年）6月10日 札幌市の共同住宅の火災で、市の共同住宅の火災で、同火災（5月7日発生死者5名）及び類似火災の危険性について取り上げた。また、8月22日には秋田県横手市の共同住宅で同じような火災（死者5名）が発生している。両火災ともマスコミの取り上げ方は大きいものではないが、今度は、消防法に従って消火器と漏電火災警報器が設置され、前の二つの火災より、札幌市の条例に従っ

札幌市の共同住宅の火災

「また嫌な火災が起こってしまった」という書き出しで始めるのは何回目だろうか。札幌市で、危険していた火災がまた起こってしまった。昨年（2017年）6月10日札幌市の共同住宅の火災で、市の共同住宅の火災で、同火災（5月7日発生死者5名）及び類似火災の危険性について取り上げた。また、8月22日には秋田県横手市の共同住宅で同じような火災（死者5名）が発生している。両火災ともマスコミの取り上げ方は大きいものではないが、今度は、消防法に従って消火器と漏電火災警報器が設置され、前の二つの火災より、札幌市の条例に従っ

自動火災報知設備も設置されていたほか、自主的に避難器具も設置されていた。一部3階建てで3階部分は物置として使われていたという火災事故が起

職先が見つかるまで一時的に高齢者らを受け入れていたということだ。関係者は弱者の支援に熱心な方たちだったよつて、このような火災事故が起

事提供や生活面の支援をしていくということだが、夜間に常駐職員はいなかったよつた。入居者の中には足の不自由な方もおり、避難の際に介助

高齢だったり身体が不自由だったりして飛び降りることも難しく、多数の死者が出たことにつな

高齡だったり身体が不自由だったりして飛び降りることも難しく、多数の死者が出たことにつな

高齡だったり身体が不自由だったりして飛び降りることも難しく、多数の死者が出たことにつな

高齡だったり身体が不自由だったりして飛び降りることも難しく、多数の死者が出たことにつな